

特定非営利活動法人遠野まごころネット
平成26年度通常総会

期 日 平成26年5月25日 午後1時～
会 場 遠野市民センター3階講義室

通常総会次第

- 1 開 会
- 2 理事長挨拶
- 3 議長選出
- 4 総会成立宣言（出席者等報告含む）
- 5 議事録署名人及び書記の指名
- 6 議 事
 - 第1号議案 平成25年度事業報告並びに活動計算書の承認について
 - 第2号議案 特定非営利活動法人遠野まごころネット定款の改正について
 - 第3号議案 平成26年度の入会金及び会費の決定について
 - 第4号議案 平成26年度の役員報酬の決定について
 - 第5号議案 平成26年度事業計画並びに活動予算の決定について
 - 第6号議案 その他
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

特定非営利活動法人遠野まごころネット
平成26年度通常総会議案書

第1号議案 特定非営利活動法人遠野まごころネット平成25年事業報告並びに活動計算書の承認について

提案理由

定款に基づき、平成25年度の事業報告並びに活動計算書の承認を求めるものです。
事業報告書並びに活動計算書は、別紙1のとおり

第2号議案 特定非営利活動法人遠野まごころネット定款の改正について

提案理由

次の理由から定款を改正したいので総会の議決を求めます。

- 1 事業の変遷に伴い、事務所の在り方、経費等の節減や事業の見直しの中で、定款から従たる事務所を削除する改正をしようとするものです。
- 2 就労支援事業の一環で果実酒等の製造・販売事業に取り組むため、酒類醸造及び販売事業を定款に規定しようとするものです。
- 3 大槌町での事業強化や、地元連携の円滑化を図るため、必要に応じて共同代表制を採ることができるようにするため、定款の改正をしようとするものです。

変更内容

第2条の第2項を削除する。

第5条の第16号の次に次の1号を加える。

(17) 酒類の醸造及び販売事業

第13条第2項を次のように改正する。

2 理事のうち2人以内の理事長、3人以内の副理事長を置く。

新旧対照表

新(変更後)	旧(変更前)
第2条第2項 削除	第2条第2項 2 この法人は、前項の他従たる事務所を東京都千代田区岩本町1丁目9番6号に置く。
第5条第17号 (17) 酒類の醸造及び販売事業	第5条第17号 規定なし
第13条第2項 2 理事のうち2人以内の理事長、3人以内の副理事長を置く。	第13条第2項 2 理事のうち1人を理事長、3人以内の副理事長を置くことができる。

第3号議案 平成26年度の入会金及び会費の決定について

提案理由

定款に基づき、総会において、入会金及び会費の額の議決を求めるものです。
会費等の額は、昨年と同額の提案です。

平成26年度

- ①個人正会員(議決権有り) : 入会金 0 円、年会費一口 10,000円
- ②個人賛助会員(議決権無し) : 入会金 0 円、年会費一口 3,000円
- ③団体正会員(議決権有り) : 入会金 0 円、年会費一口 30,000円
- ④団体賛助会員(議決権無し) : 入会金 0 円、年会費一口 10,000円

第4号議案 平成26年度役員報酬の決定について

提案理由

役員報酬については、特定非営利活動促進法で、「定款で定めること」又は「総会の議決によること」が規定され、当法人は、総会で議決することとしています。

平成26年度は、当初、想定できない役員報酬の支給に対応するため、下記の限度額の議決を求めるものです。

平成26年度の役員報酬の総額上限を 2,400,000 円以内とする。

第5号議案 平成26年度事業計画並びに活動予算の決定について

提案理由

平成26年度の事業計画並びに活動予算の議決を求めるものです。

事業計画書並びに活動予算書は、別紙2のとおり

第6号議案 その他

会員からの提案事項があった場合に審議、議決します。

平成 25 年度 事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人 遠野まごころネット

1 事業実施の概要

平成 25 年度事業は、設立の趣旨である「被災地復興支援」と「風土を生かした地域づくり」を掲げ、被災者の見守り、寄り添い活動、地域コミュニティづくりサポート事業、震災の風化防止、今後の減災や迅速な復興、復興支援マニュアルの整備、復興支援団体のネットワーク化、情報発信等を行う方針のもと事業を展開してきました。

成果として主な事業を列挙しますと、各被災地のボランティアセンターが閉所していく中で、ボランティアの受け入れを継続して行い、今年度、約 9,800 人を受け入れ、3 年間の累計で 95,800 人を超えました。

ボランティアの活動は、ガレキ撤去のような事業が大幅に減少し、被災者の心の支えやコミュニティづくり活動のサポート、寄り添い等が主な内容になりました。

陸前高田市においては、上長部地区公民館を活用した地域コミュニティづくり、なりわいづくりの活動支援を進め、整備した公民館、加工施設、製材所等施設を地元に移譲しました。

大槌地区は、まごころ農園を活用した被災者の農園活動の継続支援、新たな活動の場整備として、「おおつちたすけあいセンター」の施設整備を進め、5 月に完成、オープンを目指しています。

なお、この施設は、地域の交流の場、コミュニティづくり、青少年の健全育成の場、災害の避難所としての活用を想定し、まごころ就労支援センターの訓練にも活用する予定で進めています。

被災地の弱者に目を向け、大槌・釜石を対象に障害福祉サービス事業の認可を受け、まごころ就労支援センターを平成 25 年 8 月に開所し、3 月末で 10 名の利用登録者が在籍し、訓練を行っています。将来的には、この中で商品開発等を進めながら、被災地ブランドの確立と事業化を図り、雇用の創出に繋げたいと考えております。

起業支援、企業の育成支援では、盛岡市から絆・デザイン魅力創造事業を受託し、3 つの企業の販売促進デザインの作製支援として、デザイナーの選任・あっせん等を実施しております。

その他に数社の販売戦略の相談を受けて、販売のネットワーク化にも取り組んでいます。

雇用の場の確保、人口の流失の食い止めは、震災以前からの課題で、震災後さらに顕著になっている状況も見受けられ、今後の復興を左右する課題で、日本が近年抱えていた課題でもあり、大きな壁ではありますが、震災後のこの機をまさにチャンスと捉え、果敢に挑戦する必要があると考えており、起業支援、雇用創出の取り組みは、当法人の欠かせない事業の柱です。

その他には、「いいたて雪っ娘」かぼちゃの代理栽培、大槌安渡産復興米の生産、被災地児童生徒の健全育成のための自然学校の実施（約延べ 800 名の参加）、「翼」独日交流高校生プロジェクトへの派遣、自然エネルギー活用のための風力発電の設置、「サンタが 100 人プロジェクト」での被災地児童等へのプレゼント、「まごころサンタ基金」の就学資金支援、コールセンターでの被災者相談等、多種多様な事業に取り組みましたが、詳細は省略させていただきます。

一般の支援金が発災当時と比較すると大幅に減少する中、職員体制のスリム化、経費の効率化を進め、財団、企業の各種の事業助成金を取捨選択しながら導入し、被災地の復興の一助にと努力してきたところですが、中々進まない部分、十分な成果が得られたとは言いがたい部分も多くあり、取り組み方法の改善や職員の意識向上を進める必要もあります。

被災から 3 年を経過しましたが、ご承知のとおり被災地の現状は、まだまだ厳しい状況、先の見えない状況が続いています。今年度の成果をさらに 26 年度事業に繋げ、刻々変わる被災地の

状況に適切に対応できるよう取り組んで参りたいと考えております。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	時期	場所 地域	従業 者数	対象範囲 予定人数	支出見 込額 (千円)
被災者支援の ための情報収 集、発信、対個 人、対社会支 援、基金創設事 業	被災地、被災者への復興支援活動の企画立案および実施(インターネット等による情報提供・交流、ボランティア派遣、支援物資運搬、産業再生・復興企画立案とアドバイザー等 他)	通 年	岩手県及 び三陸沿 岸被災地	12	岩手県沿岸被災地の各市町の被災者(不特定多数)	181,758
	総合相談支援事業として自殺予防や被災者のメンタル・ケア、遠野市の自然資源を活かしたメンタルプログラムの企画立案および実施、助け合いセンターの運営					10,883
支援活動のノウハウを蓄積し、自然災害時に生かすマニュアル作成事業	支援活動から得られるノウハウの蓄積ならびに今後の自然災害時の支援活動に活かせるマニュアル策定					414
支援団体間の交流連携のためのネットワーク構築事業	被災者、支援者間の交流促進及び支援者同士の連携を図るネットワークづくり(まごころネットワーク)			3		13,589
自然資源調査・活用事業	アウトドア・ワールド事業として遠野市の自然資源を調査し、観光その他に活かせるプログラムの企画立案及び実施	通 年	遠野市	2	広域	64
	遠野の風土と観光を考える会事業 観光産業の振興も視野に入れた遠野市の自然資源の維持・保全の推進(自然エネルギーの活用)	通 年	遠野市他 周辺地域	2		6,613
指定障害福祉サービス事業	障害福祉サービス事業所の運営	通 年	釜石市・大槌町等	6	釜石市・大槌町・陸前高田市	7,634
介護保険事業	介護保険事業のうちディサービス事業の運営	通 年	釜石市・大槌町	1	釜石市・大槌町	0
無料及び有料職業紹介事業	無料(有料)職業紹介事業の運営	通 年	釜石市・大槌町	1	釜石市・大槌町	0
農林水産物の生産加工および販売事業	6次産業化事業の導入と餃子工場の開設運営(農園管理、餃子工房等)	通 年	大槌町	3	釜石市・大槌町・陸前高田市	0
一般及び貨物軽自動車運送事業	被災地の仮設住宅等に住む高齢者等の買い物支援のための運送業運営	通 年	釜石市・大槌町 遠野市	3	釜石市・大槌町 遠野市	0

被災地支援物 品 販 売 事 業	復興支援Tシャツ、タオル等販売	通 年	事務所	1	広域	12,698
旅行業法に基 づく旅行 事業	観光客の増、被災地で「語り部」を養成、復興支 援ツアー等を企画し、風化防止に努める。	通 年	岩手県沿 岸被災地 等	2	岩手県沿岸各 市町及び全国 各都市	6,635
					支出見込金額 (千円)	240,288

(2) その他の事業

今年度実績なし

法人名： 特定非営利活動法人遠野まごころネット

貸借対照表

平成26年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	39,367,202	
未収補助金	4,940,000	
未収入金	2,774,047	
立替金	5,131,353	
商品	4,758,628	
流動資産合計		56,971,230
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	3,759,680	
機械装置	15,702,094	
工具器具備品	302,419	
建物	47,502,166	
附属設備	15,214,172	
構築物	17,116,727	
有形固定資産計	99,597,258	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	1,432,000	
保証金	2,200,000	
出資金	50,000	
投資その他の資産計	3,682,000	
固定資産合計		103,279,258
資産合計		160,250,488
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受助成金	93,430,640	
未払金	19,940,974	
未払費用	405,619	
未払法人税等	50,000	
前受金	20,000	
預り金	1,462,882	
流動負債合計		115,310,115
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		115,310,115
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
当期指定正味財産増減額	26,993,222	
前期繰越指定正味財産額	77,733,256	
一般正味財産への振替額	△ 49,831,646	
指定正味財産合計		54,894,832
2. 一般正味財産		
一般正味財産合計		△ 9,954,459
正味財産合計		44,940,373
負債及び正味財産合計		160,250,488

法人名： 特定非営利活動法人遠野まごころネット

活動計算書

平成25年 4月 1日 ～ 平成26年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
【一般正味財産増減の部】			
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,040,000		1,040,000
賛助会員受取会費	923,000		923,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	18,792,177		18,792,177
受取寄付金振替額	52,533,469		52,533,469
車両運搬具受贈益			0
機械装置受贈益			0
ボランティア受入評価益	62,125,448		62,125,448
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	28,571,789		28,571,789
受取県補助金	9,880,000		9,880,000
受取市受託金	11,596,928		11,596,928
4. 事業収益			
自主事業収益	19,440,376		19,440,376
収益事業収益	19,251,034		19,251,034
5. その他収益			
受取利息	12,757		12,757
過年度返還金			0
雑収益	522,415		522,415
経常収益計	224,689,393		224,689,393
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	43,577,132		43,577,132
臨時雇賃金			0
ボランティア評価費用	62,125,448		62,125,448
法定福利費	3,886,831		3,886,831
人件費計	109,589,411		109,589,411
(2)その他経費			
業務委託費	29,626,609		29,626,609
旅費交通費	5,159,722		5,159,722
地代家賃	9,160,695		9,160,695
支援・奨学金	32,944,957		32,944,957
備品・消耗品	4,984,888		4,984,888
車両費	9,495,953		9,495,953
通信費	2,495,688		2,495,688
荷造運賃	375,200		375,200
印刷費	810,484		810,484
会議費	719,030		719,030
研修費	36,000		36,000
会場費	37,150		37,150
謝礼金	663,353		663,353
広告費	146,150		146,150
水道光熱費	3,701,787		3,701,787
リース費	3,613,890		3,613,890
保険費	2,123,470		2,123,470
租税公課	725,797		725,797
売上原価	13,786,068		13,786,068
交際費	368,596		368,596
新聞図書費	191,781		191,781
福利厚生費	4,690		4,690
修繕費	185,079		185,079
会費	304,000		304,000
支払手数料	765,576		765,576
過年度返還金			0
減価償却費	8,282,150		8,282,150
雑費			0
その他経費計	130,708,763		130,708,763
事業費計	240,298,174		240,298,174

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,920,000		1,920,000
法定福利費	196,933		196,933
人件費計	2,116,933		2,116,933
(2) その他経費			
業務委託費	259,341		259,341
地代家賃	59,160		59,160
備品・消耗品	4,090		4,090
通信費	102,582		102,582
研修費	4,200		4,200
租税公課	43,100		43,100
諸会費	20,000		20,000
支払手数料	3,235		3,235
その他経費			0
その他経費計	495,708		495,708
管理費計	2,612,641		2,612,641
経常費用計	242,910,815		242,910,815
当期経常増減額	△ 18,221,422		△ 18,221,422
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,221,422		△ 18,221,422
法人税、住民税及び事業税	50,000		△ 50,000
税引後当期一般正味財産増減額	△ 18,271,422		△ 18,271,422
経理区分振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 18,271,422		△ 18,271,422
前期繰越一般正味財産額	8,316,963		8,316,963
次期繰越一般正味財産額	△ 9,954,459		△ 9,954,459
【指定正味財産増減の部】			
受取寄付金	29,695,045		29,695,045
一般正味財産への振替額	△ 3,913,884		△ 3,913,884
当期指定正味財産増減額	25,781,161		25,781,161
前期繰越指定正味財産額	77,733,256		77,733,256
一般正味財産への振替額	△ 48,619,585		△ 48,619,585
次期繰越指定正味財産額			54,894,832

財産目録

平成26年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	977,254	
岩手銀行	34,290,141	
ゆうちょ銀行	4,099,807	
未収補助金		
岩手県	4,940,000	
未収入金		
岩手県国保連	1,499,970	
その他未収入金	1,274,077	
立替金	5,131,353	
棚卸資産	4,758,628	
流動資産合計		56,971,230
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	3,759,680	
機械装置	15,702,094	
器具備品	302,419	
建物	47,502,166	
附属設備	15,214,172	
構築物	17,116,727	
(2)無形固定資産		
(3)投資その他の資産		
敷金	1,432,000	
保証金	2,200,000	
出資金	50,000	
固定資産合計		103,279,258
資産合計		160,250,488
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受助成金	93,430,640	
未払金		
3月分給料	2,822,685	
その他の未払金	17,118,289	
未払費用(社会保険、雇用保険他)	405,619	
未払法人税等	50,000	
前受金	20,000	
預り金		
源泉所得税、社会保険料他	502,954	
施設共益費	959,928	
流動負債合計		115,310,115
2. 固定負債		
役員借入金		
理事1名より	0	
固定負債合計		0
負債合計		115,310,115
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
当期指定正味財産増減額	26,993,222	
前期繰越指定正味財産額	77,733,256	
一般正味財産への振替額	△ 49,831,646	
指定正味財産合計		54,894,832
2. 一般正味財産		
一般正味財産合計		△ 9,954,459
正味財産合計		44,940,373
負債及び正味財産合計		160,250,488